

✚ 看護の視点が 薬物治療を変える

看護薬理学 カンファレンス

2022 in 福岡 The Nursing Pharmacology Conference
2022

2022 3/6 (日) 9:00 - 17:00

オンライン開催 & オンデマンド配信

カンファレンス終了後の2週間(3/7~3/20) はオンデマンド配信します

カンファレンス大会長



上原 孝

(岡山大学薬学部 教授)
一酸化窒素(NO)研究の
スペシャリスト

参加費 2,000円

参加登録

参加申込: 事前登録必須

登録期日: 3月4日(金)まで

受講対象

定員: 300名(先着順)

看護職を主な対象としますが、看護職以外の方の受講も歓迎いたします。

※ 薬理学会非会員の方は、看護薬理学カンファレンスHPから事前申し込みの上、参加費のお振込をお願いします。

※ 薬理学会会員ならびに第95回日本薬理学会年会の参加登録者は参加費無料です。

http://npc.ssrj.jp/guidance/place/fukuoka_2022.html



2022 3/6 (日) オンライン開催 & オンデマンド配信

プログラム

看護薬理学カンファレンス開会式 9:00

■ シンポジウム1 9:10~10:40

日本看護科学学会との
共催シンポジウム Withコロナ時代に
リサーチマインドをいかに発揮するか?

座長：須釜 淳子先生 / 野間口 千香穂先生
(藤田医科大学保健衛生学部 社会実装看護創成研究センター センター長) (宮崎大学医学部看護学科 教授)

- 『コロナ禍第一波が看護学研究者に与えた影響と、Withコロナ時代における看護研究の活性化に向けた示唆』
吉永 尚紀先生(宮崎大学医学部看護学科 准教授)
- 『Withコロナ時代における認知症をもつ高齢者と家族への支援：コロナ禍影響調査結果から持続可能なケアを考える』
加澤 佳奈先生(広島大学大学院医系科学研究科 共生社会医学講座 特任講師)
- 『異分野融合によるVRを用いた発達障害児の感覚評価：看護研究者がコロナ禍で感じた課題と工夫』
大河内 彩子先生(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)

■ 特別講演 11:00~12:00
共催セミナー (共催：株式会社ツムラ)

『女性のヘルスケアと漢方
~看護師のアンケート調査から見えてきたこと~』
宮田 潤子先生(九州大学大学院医学研究院 保健学部看護学分野 講師)

「CLOCMiP® レベルIII 認証申請」
対象研修について

▶ 2022年アドバンス助産師更新要件の選択研修
「特別講演」「シンポジウム2」「看護薬理学教育セミナー1」

■ シンポジウム2 13:00~14:30

女性のライフサイクルに応じた
骨盤底機能を守るケア

座長：篠崎 克子先生 / 齊藤 源顕先生
(国際医療福祉大学大学院 教授) (高知大学医学部薬理学 教授)

- 『女性のライフサイクルと骨盤底機能障害』
中田 真木先生
(産婦人科医師/三井記念病院産婦人科 嘱託 ウロギネコロジー顧問 医師)
- 『周産期における骨盤底機能を守るケア』
篠崎 克子先生
(助産師/国際医療福祉大学大学院助産学分野(福岡) 教授)
- 『更年期・老年期における骨盤底機能を守るケア』
谷口 珠実先生
(看護師/山梨大学医学部看護学科 学科長 教授)

■ 看護薬理学教育セミナー1 14:40~15:40
『妊婦・授乳婦への薬物療法の注意点
~がん治療症例を含めて~』
鍛治園 誠先先生(岡山大学病院 副薬剤部長)

■ 看護薬理学教育セミナー2 15:50~16:50
『尿失禁の薬物治療』
梶岡 俊一先生(国際医療福祉大学 薬学部 教授)

閉会式 16:50

【参加登録】

参加申込：事前登録必須 登録期日：3月4日(金)まで

期日までに、ホームページ内の登録画面よりお申し込みの上、参加費の振込をお願い致します。(先着300名)。薬理学会会員ならびに第95回日本薬理学会年会の参加登録者は参加費無料です。詳しくはカンファレンスHPでご確認ください。



お問い合わせ先

看護薬理学カンファレンス事務局

担当：宮崎大学医学部看護学科臨床薬理 柳田俊彦 宛
yanagita@med.miyazaki-u.ac.jp

※メールの件名には「看護薬理学カンファレンス2022 in福岡」とご記入ください。

本カンファレンスは下記学会のサテライト企画として開催されます(前日に開催)

第95回日本薬理学会年会 <https://pharmacology.main.jp/jps95/>